

福祉用具専門相談員指定講習カリキュラムの見直しについて

- 厚生労働省 老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)
 - ・令和5年度「福祉用具専門相談員指定講習カリキュラムの見直しに向けた調査研究事業」
 - ・令和6年度「福祉用具専門相談員指定講習カリキュラムの適切な実施に向けた調査研究事業」
- 見直しの概要
 - ・福祉用具の安全な利用の促進・福祉用具専門相談員に必要な能力の向上 ⇒ 時間数については、現行の「50時間」から「53時間」に変更する。
 - ・新たに科目「福祉用具の安全利用とリスクマネジメント」を設ける。一部科目を見直し、能動的且つ双方向的な学習による知識習得につなげる。
 - ・福祉用具専門相談員指定講習の研修内容の質のばらつきの改善を目的とした「指導要領」の作成
 - ・講義・演習の進め方に関する「動画コンテンツ」、実務に即した「演習教材」、「福祉用具サービス計画作成ガイドライン」の作成
- 令和7年4月1日「介護保険法施行規則第二十二條の三十三第二号の厚生労働大臣が定める講習の内容」の告示改正 施行予定

【現行】平成27年4月から令和7年3月まで

科目	内容	形式	時間
1福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	福祉用具の役割	講義	1
	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	講義	1
2介護保険制度等に関する基礎知識	介護保険制度等の考え方と仕組み	講義	2
	介護サービスにおける視点	講義	2
3高齢者と介護・医療に関する基礎知識	からだところの理解	講義	6
	リハビリテーション	講義	2
	高齢者の日常生活の理解	講義	2
	介護技術	講義	4
	住環境と住宅改修	講義	2
4個別の福祉用具に関する知識・技術	福祉用具の特徴	講義	8
	福祉用具の活用	演習	8
5福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識	福祉用具の供給の仕組み	講義	2
	福祉用具貸与計画等の意義と活用	講義	5
6福祉用具の利用の支援に関する総合演習	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	演習	5
合 計			50



【見直し後】令和7年4月から

科目	内容	形式	時間
1福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	福祉用具の役割	講義	1
	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	講義	1
2介護保険制度等に関する基礎知識	介護保険制度等の考え方と仕組み	講義	2
	介護サービスにおける視点	講義	2
3高齢者と介護・医療に関する基礎知識	からだところの理解	講義	6.5
	リハビリテーション	講義	2
	高齢者の日常生活の理解	講義	2
	介護技術	講義 演習	4
	住環境と住宅改修	講義 演習	2
4個別の福祉用具に関する知識・技術	福祉用具の特徴	講義 演習	8
	福祉用具の活用	講義 演習	8
	福祉用具の安全利用とリスクマネジメント	講義 演習	1.5
5福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識・総合演習	福祉用具の供給とサービスの仕組み	講義	3
	福祉用具による支援プロセスの理解・福祉用具貸与計画等の作成と活用	講義 演習	10
合 計			53

※筆記の方法による修了評価(1時間程度)を実施

※筆記の方法による修了評価(1時間程度)を実施

福祉用具専門相談員指定講習カリキュラム(53時間)

科目	内容	形式	時間
1福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	福祉用具の役割	講義	1
	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	講義	1
2介護保険制度等に関する基礎知識	介護保険制度等の考え方と仕組み	講義	2
	介護サービスにおける視点	講義	2
3高齢者と介護・医療に関する基礎知識	からだところの理解	講義	6.5
	リハビリテーション	講義	2
	高齢者の日常生活の理解	講義	2
	介護技術	講義 演習	4
	住環境と住宅改修	講義 演習	2
4個別の福祉用具に関する知識・技術	福祉用具の特徴	講義 演習	8
	福祉用具の活用	講義 演習	8
	福祉用具の安全利用とリスクマネジメント	講義 演習	1.5
5福祉用具に係るサービスの仕組みと利用の支援に関する知識・ 総合演習	福祉用具の供給とサービスの仕組み	講義	3
	福祉用具による支援プロセスの理解・福祉用具貸与計画等の作成と活用	講義 演習	10
合 計			53